

2006～2007 年
横浜緑ロータリークラブ 年次報告書

平成 18 年～平成 19 年度



率先しよう

LEAD THE WAY

2006～2007年度国際ロータリー会長

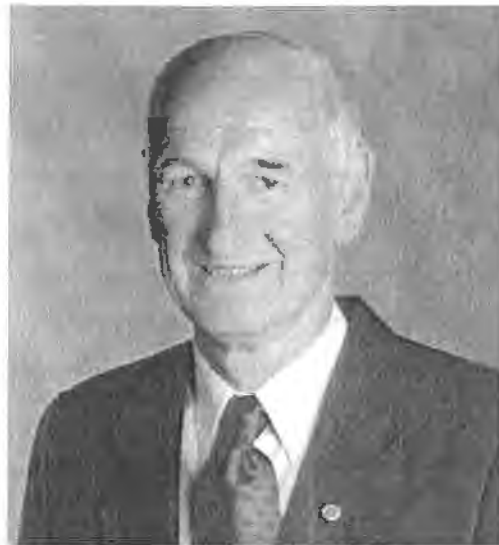
ウィリアム B. ボイド

第 2590 地区ガバナー 斉藤 二郎

横浜緑ロータリークラブ 会長 齊藤 清紀

2006～2007 年
横浜緑ロータリークラブ 年次報告書

平成 18 年～平成 19 年度



率先しよう

LEAD THE WAY

2006～2007年度国際ロータリー会長

ウィリアム B. ボイド

第 2590 地区ガバナー 斉藤 二郎

横浜緑ロータリークラブ 会長 齊藤 清紀

目 次

会長報告	1
幹事報告	2
(1) クラブの状況	2
(2) 会員の状況	2
(3) 歴代会長・幹事一覧	4
(4) チャーターメンバー	5
(5) 本年度地区役員	5
(6) 地区大会表彰者	5
(7) 活動報告	6
(8) 理事会議事録	7
S・A・A 報告	13
クラブ奉仕委員会報告	14
出席委員会報告	15
職業分類委員会報告	18
親睦活動委員会報告	18
雑誌委員会報告	20
会報委員会報告	21
会員選考委員会報告	21
会員増強委員会報告	22
プログラム委員会報告	22
ロータリー情報委員会報告	26
広報委員会報告	26
クラブ IT 推進委員会報告	26
職業奉仕委員会報告	27
社会奉仕委員会報告	27
環境保全委員会報告	28
青少年奉仕委員会報告	28
インターアクト委員会報告	29
国際奉仕委員会報告	29
ロータリー財団委員会報告	29
米山奨学委員会報告	30
ポリオプラス委員会報告	30
会計報告	31
横浜緑ロータリークラブ組織表	34
備品目録	35
充填・未充填職業分類表	付 -1

会 長 報 告

会 長 齊 藤 清 紀

今年度の国際ロータリー会長、ビル・ボイド氏のテーマ「率先しよう」。また、斎藤二郎ガバナーは地区重点目標として、10項目を掲げました。それに基づきクラブとしての年間活動計画を立てて運営してまいりました。

1. 委員会活動が迅速に行えるよう、環境作りに心を配る。これは会員の皆様の協力のもと、仲よく運営して頂きました。
2. 例会の円滑な運営。S.A.A.を中心に良く協力し合えたと思います。
3. 新会員の増強ですが、年度当初と会期末では同じとなり、純増は0でした。
4. 40周年の準備ですが、積立金50万円を計上出来ました。
5. 近隣クラブとの親睦の促進。年々交流が活発になってまいりましたが、今年度も5クラブ合同例会親睦会、ゴルフとより親密を増しています。
6. 姉妹クラブ友好クラブとの交流促進ですが、千葉緑R.C.とはゴルフ、野球と年々親しくなってます。今年も千葉緑R.C.姉妹クラブの韓国済州R.C.訪問に2名参加しました。香港南R.C.の中国ハンセン氏病支援金に協力も例年通り実施できました。
7. 地区大会、I.M.、地区活動への積極的参加ですが、これは少し物足りないものでした。
8. 会員相互の通信、連絡ですが、新しい事務局員さんを迎えてのスタートでしたが、谷口事務局員も良く手配して下さい、何とか行えたと思います。

およそ2年に及び行われていた元事務局員によるクラブ資金横領が、年度が始まる直前の5月17日に発覚し、解雇となり苦難のスタートとなりました。以前に当クラブの事務局員をして居られた、横浜たまR.C.、事務局員の瀬島さんに臨時に3ヶ月間事務局員をお願いし、その間に新しい方を探しながらの新年度準備となり、慌ただしく辛いスタートでした。幸いにして7月から谷口さんが事務局員に就任して頂き、2ヶ月間は瀬島さんに指導してもらえる状況ができ何とか船出が出来ました。前任者の鶴岡会長と数人の理事の方々と未払金の処理から始まり、運営に当てる資金もマイナスの状態からで計画に支障をきたすしだいでした。また例会も心なしか活気がなく不安でありました。このような中であって会員の方々の温かい御支援と御協力により会の運営を務めることが出来ました。また、この横領事件により退会を申し出た会員が1人も居なかったことに、心から感謝致します。事件は現時点で継続中ですが、今後に対応にあたる所存です。

クラブの発展、拡大には寄与できない1年で不本意ですが、北原幹事をはじめ会員皆様に御礼申し上げます。

幹 事 報 告

幹事 北原 弘文
副幹事 河原 裕典

(1)クラブの現況

- ① 名称：横浜緑ロータリークラブ
- ② 地区：横浜市 緑区、青葉区、都築区
- ③ 人口及び世帯数
- ④ 事務局：〒226-0013 横浜市緑区中山町 89 スクエア 21
TEL 045-933-1651
FAX 045-933-2027
- ⑤ 例会場：青葉台フォーラム
〒226-0062 横浜市青葉区青葉台 1-5-8
TEL 045-985-2109
- ⑥ 例会日時：毎週水曜日 12時30分～13時30分
但し第5水曜 夜間移動例会
- ⑦ 設立：昭和45年2月28日（スポンサークラブ：横浜港北 RC）
 - 昭和45年3月11日 RIの正式加盟承認
特別代表 山崎 卯一
 - 昭和45年12月13日 認証状伝達式 4クラブ合同
（於 横浜文化体育館）
 - 昭和52年11月23日 桐蔭学園高校インターアクトクラブ
認証状伝達式（於 桐蔭学園）
 - 昭和53年5月27日 横浜田園 RC 創立総会 移籍会員4名
（於 三井銀行青葉台支店）
 - 昭和55年11月23日 桐蔭学園高校ローターアクトクラブ
創立総会（於 桐蔭学園）
 - 昭和59年3月27日 横浜たま RC 創立総会 移籍会員5名
（於 和光証券）
 - 平成3年5月28日 新横浜 RC 創立総会 移籍会員0
（於 新横浜国際ホテル）
- ⑧ 付記：所属地区は当初第359地区、昭和49年7月 第359地区より山梨県・静岡県を区域とする第362地区が分割され、当地区は神奈川県となりました。
昭和52年7月より RI の地区変更により、第259地区となりました。
平成3年7月より RI の地区変更により、第2590地区となった。

(2) 会員の状況（平成19年6月30日現在）

- ① 会員数

1	正会員	35名
2	名誉会員	0名
3	計	35名

(内、チャーターメンバー2名)

② 年齢構成

1	30才～39才	1名	4	60才～69才	5名
2	40才～49才	6名	5	70才～79才	8名
3	50才～59才	11名	6	80以上	4名
最高年令 86才					
最小年令 32才					
平均年令 62才					

③ 現会員で当クラブ会員としての在籍期間

3年未満	6名
3年超6年未満	4名
6年超10年未満	6名
10年超15年未満	10名
15年超	9名

④ 入退会者

	氏名	期日	備考		氏名	期日	備考
1	材本 好史	H19.5.9		1	伊藤 嘉伸	H19.6.30	自己都合
2	川井 啓司	H18.7.5		2	川井 啓司	H19.6.30	転勤

⑤ 例会来客数

月	例会数	ビジター	ゲスト	月	例会数	ビジター	ゲスト
7	4	6	1	1	4	2	1
8	4	9	3	2	4	3	1
9	4	7	1	3	3	3	3
10	4	5	1	4	4	4	3
11	5	5	2	5	4	3	1
12	3	1	1	6	4	3	1
小計	24	33	9	小計	23	18	10
例会数47回 ビジター51名 ゲスト19名				合計70名 累計4169名			

(3) 歴代会長・幹事一覧

		会長	幹事	就任時 在籍会員数	年間平均 出席率	備考
創立時		石川 治道	柴田 清	24 名	92.86%	45 年 6 月迄
45	～ 46	石川 治道	柴田 清	24 名	98.58%	
46	～ 47	秋田 茂	三澤 君夫	41 名	98.09%	
47	～ 48	小林 安雄	高橋 正文	40 名	94.09%	
48	～ 49	加藤 雅光	名倉 健二	37 名	98.40%	
49	～ 50	鶴川 昇	山下 栄蔵	39 名	97.67%	
50	～ 51	名倉 健二	武藤 松一	42 名	97.38%	
51	～ 52	中山恒三郎	岩沢 幸男	47 名	98.60%	
52	～ 53	三澤 君夫	岡本 健	48 名	98.82%	
53	～ 54	森 善助	浜田 勝弥	47 名	98.67%	
54	～ 55	山下 栄蔵	戸田 裕也	50 名	98.74%	
55	～ 56	岡本 健	代々木和男	45 名	99.33%	
56	～ 57	岩沢 幸雄	中林 靖	50 名	99.18%	
57	～ 58	田辺 政雄	内野 晃	48 名	99.11%	
58	～ 59	武藤 松一	渡辺 武	50 名	97.86%	
59	～ 60	戸田 裕也	寺崎 誠三	45 名	96.31%	
60	～ 61	田沼 文衛	岩岡 正	45 名	96.27%	
61	～ 62	中林 靖	赤柄 忠昭	50 名	97.83%	
62	～ 63	内野 晃	藪島 五郎	51 名	96.96%	
63	～ 64 (H1)	代々木和男	遠藤 真作	53 名	95.65%	
平成	1 ～ 2	藪島 五郎	寺内 伸雄	47 名	94.68%	
平成	2 ～ 3	近藤 襄	渡辺 宏未	50 名	94.50%	
平成	3 ～ 4	幸内 伸雄	櫻井 好明	51 名	91.92%	
平成	4 ～ 5	遠藤 真作	日高 信良	46 名	91.91%	
平成	5 ～ 6	横井 好明	遠藤 一典	45 名	92.46%	
平成	6 ～ 7	渡辺 宏未 (横井 好明)	井上 周輔	47 名	93.81%	
平成	7 ～ 8	中村 靖	脇田 幸一	43 名	92.70%	
平成	8 ～ 9	小林 新一	金子 朝夫	43 名	95.30%	
平成	9 ～ 10	遠藤 一典	森 宏	43 名	95.40%	
平成	10 ～ 11	脇田 幸一	市瀬 栄一	48 名	93.00%	
平成	11 ～ 12	森 宏	須藤 保夫	39 名	92.60%	
平成	12 ～ 13	藤津 均	村松 勇治	38 名	92.60%	
平成	13 ～ 14	加藤 喜夫	森 一誠	38 名	86.70%	
平成	14 ～ 15	市瀬 栄一	鶴岡 武	36 名	95.00%	
平成	15 ～ 16	森 一誠	齋藤 清紀	36 名	88.80%	

平成 16 ～ 17	村松 勇治	武藤 泰典	38 名	87.40%
平成 17 ～ 18	鶴岡 武	河淵 雄	35 名	90.40%
平成 18 ～ 19	齊藤 清紀	北原 弘文	34 名	86.35%
平成 19 ～ 20	大地 哲郎	長根 信康		

(4) チャーターメンバー

(4)チャーターメンバー

秋田 茂	昭和 55 年 02 月 20 日死去	足立 英一	昭和 46 年 09 月 01 日退会
石川 治道	昭和 52 年 06 月 30 日退会	麻生 和衛	昭和 54 年 12 月 26 日退会
岩崎 肇正	昭和 57 年 06 月 30 日退会	藤森 茂	昭和 47 年 04 月 05 日退会
小林 安雄	平成 07 年 06 月 30 日退会	浜田淳太郎	昭和 48 年 01 月 31 日退会
小峰 政博	昭和 48 年 10 月 20 日退会	細辻 文次	昭和 47 年 06 月 28 日退会
	相模原南 RC へ	岩本 正三	昭和 63 年 07 月 11 日死去
中山恒三郎	昭和 60 年 04 月 24 日退会	松田 三郎	昭和 47 年 06 月 07 日退会
柴田 清	昭和 48 年 04 月 04 日退会	三橋 英一	平成 04 年 03 月 21 日死去
鈴木 憲一	昭和 54 年 09 月 01 日死去	名倉 健一	平成 15 年 01 月 20 日名誉会長死去
土志田昭吉	昭和 54 年 08 月 29 日退会	富永 力	平成 01 年 12 月 30 日退会
岡本 健	現会員	鶴川 昇	現会員
志田 宝	昭和 47 年 01 月 29 日退会	吉田晴太郎	昭和 48 年 05 月 02 日退会
高橋 正文	昭和 50 年 06 月 26 日退会		

(5) 本年度地区役員

地区諮問委員会	鶴川 昇 君
地区クラブ奉仕委員会	齊藤 清紀 君

(6) 地区大会表彰者

・ 長寿会員

鶴川 昇 君	(大正 9 年 8 月 10 日生)
岡本 健 君	(大正 13 年 3 月 4 日生)
齊藤 晃 君	(大正 15 年 10 月 11 日生)
山下 栄蔵 君	(大正 15 年 10 月 30 日生)

・ ベネファクター

鶴岡 武 君
北原 弘文 君

・ マルチプル・ボール・ハリス・フェロー

加藤 喜夫 君
脇田 幸一 君
代々木 和男 君

・ ボール・ハリス・フェロー

齊藤 晃 君

・ 米山功労者マルチプル

藤田 孝次 君

河渕 雄 君

加藤 喜夫 君

森 一誠 君

長根 信康 君

鶴岡 武 君

岡本 健 君

村松 勇治 君

・ 米山功労者

伊藤 嘉伸 君

餅田 実 君

若山 誉 君

(7) 活動報告

不祥事からの出発でどうなるかと思いましたが、皆様のご協力で何とか1年を乗り切れました。心から感謝いたします。

急な事務員の交代で、各種手続きも暗中模索の状態でしたが、瀬島さんの暖かいご協力で進行させていただきました。このような状態でしたので、なかなかクラブの幹事としての仕事に集中出来ず、会員の皆様に多大なご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。

さて、今年度は楽しい例会のために、美味しい食事を！ということで、横浜田園RCさんとのコラボレーションで、時々『スペシャルランチ』という名で、季節感のある食事を提供させていただきました。いかがでしたでしょうか。

長根親睦活動委員長には、楽しい会合をたくさん企画していただきました。なかでも齊藤会長のお寺での、お花見家族会はとても記憶に残るものでした。材本新会員ご夫婦にも参加頂き、華やいだ雰囲気でした。

最後ですが、本当に1年間ご迷惑をお掛けばかりし、重ねてお詫び申し上げますとともに、暖かいご協力本当にありがとうございました。。

理事会議事録

第1回 定例理事会（7月）

日時：平成18年7月5日（水）13：35より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

[1] 常任委員会

審議事項なし。

[2] 会計（濱田会計担当）

今年度予算について。7月7日に決定する。次の理事会にて提示。《承認》

[3] その他

①理事会の議長について

北原幹事が代行する。《確認》

②会計監査について

大地、鶴岡、両副会長が細則どおり行う。《承認》

③森宏会員のお見舞金について

慶弔規定により支出せず。《確認》

④退会者（藤田孝次、村川暁、佐藤征己、内野晃）

4名の退会届が提出された。《承認》

⑤横領事件について

前年度理事会メンバー10名を会計調査委員会として発足させる。《承認》

第2回 定例理事会（8月）

日時：平成18年8月2日（水）13：35より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

[1] 常任委員会

①クラブ奉仕委員会 武藤委員長

プログラム変更 8/23 卓話 小松緑警察署長の都合により9月以降へ延期。《承認》

② 社会奉仕委員会 露木委員長

ロータリー財団「地区補助金」申請の件、環境プロジェクト「中東寄付」の件の説明。

[2] 会計（濱田会計担当）

今年度予算提示。《承認》

7月分の会計報告。《承認》

元事務員からの現在返済金計245万円。鶴岡、河湊、斎藤（清）、北原各会員からの預り金は、返済する。時期は会計に一任。《承認》

[3] その他

①（武藤IM会計委員長）IM会計報告。《承認》

②（齊藤会長）三浦会員からの休会届け。《承認》

第3回 定例理事会（9月）

日時：平成18年9月6日（水）13：35より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

〔1〕 常任委員会

① クラブ奉仕委員会（武藤泰典委員長）

千葉緑RCとの親睦野球試合 11/19 開催。 試合後「米荘」にて懇親会予定。

② 職業奉仕委員会（下中英輝委員長）

10/25 職場見学会開催予定。9/20 までに案内します。

③ 社会奉仕委員会（露木健造委員長）

プロバスクラブについて。スピーチ大会は 11/2 の予定。

〔2〕 会計（濱田会計担当）

8月分の会計報告。《承認》

横浜銀行のネットバンキングの登録が終了し、今後使用していく。

〔3〕 その他

①（齊藤会長）指名委員会を今月中に開催し、会長ノミネーを決定します。

②（北原幹事）千葉緑RCの今年の会長、幹事が 9/20 に来訪されます。

③ 〃 会員名簿が遅れていることのお詫び。9/13 配布予定。

第4回 定例理事会（10月）

日時：平成18年10月11日（水）13：35より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

〔1〕 常任委員会

① クラブ奉仕委員長（武藤泰典委員長）

10月18日の移動例会を通常例会に再度戻す案件・・・承認

〔2〕 会計（濱田会計担当）

9月分の会計報告。《承認》

〔3〕 その他

①（齊藤会長）指名委員会を10月11日（水）午前11時50分より、例会場応接室にて開催する。

第5回 定例理事会（11月）

日時：平成18年11月1日（水）13：35より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

〔1〕 常任委員会

① クラブ奉仕委員会 武藤委員長

千葉緑との野球対抗戦について

11月19日 十日市場に9時集合他（詳細別途）。

千葉緑RC メークアップ扱いの件。《承認》

② 社会奉仕委員会 露木委員長

環境キッズ育成セミナーの予算について

30万円（内訳：地区補助金より12万円、18万円は委員会から）。《承認》

[2] 会計（濱田会計担当）

10月分の会計報告。《承認》

前事務員の10月返済額：7万、10月末現在合計返済額352万円。

[3] その他

- ①（齊藤会長）創立40周年へ向けての積み立て開始について。今年度50万円を積み立てたい。《承認》

第6回 定例理事会（12月）

日時：平成18年12月6日（水）13：35より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

[1] 常任委員会

審議事項なし。

[2] 会計（濱田会計担当）

11月分の会計報告。《承認》

[3] その他

- ①（齊藤会長）12/17（日）「インターアクト年次大会」と「環境キッズ」が重なり人員の配分を考慮する必要がある。
- ②（若山会員）IM記録誌が12/15出来上がり。1000部で¥747,000.。
- ③（鶴岡会員）千葉緑RCから香港南RCへの参加希望有り。
- ④ ♪ 週報の写真をもっと大きくして欲しい。
- ⑤ ♪ ライオンズクラブに比べロータリークラブは汗をかくボランティアが少ないという声が聞こえる。街頭募金など今後検討の余地有り。
→ 桐蔭学園などとの協力関係を模索する。《確認》
- ⑥（北原幹事）エンブレムの購入は希望者のみ、預り金からの全員購入はしない。《確認》

第7回 定例理事会（1月）

日時：平成19年1月10日（水）13：35より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

[1] 常任委員会

① 武藤クラブ奉仕委員長

プログラムの変更・・・2/21のプログラムを前日の2/20の5クラブ合同例会に振り替

える。従って、2月21日は例会を開催しない。《承認》

[2] 会計（濱田会計担当）

12月の会計報告。《承認》

40周年に向けての積立の協力をお願いしたい。今期目標50万円。来年度以降増額が必要と思われる。《確認》

[3] その他

①（鶴岡会員）

前年度の活動報告書について。

会計については判る範囲で記載したい（暫定決算）。また、前々年度の村松年度の活動報告書については、武藤（当時幹事）会員の報告を受け、前事務員がデータを消去してしまい、作成できないので、その旨を報告書に記載する。《承認》

第8回 定例理事会（2月）

日時：平成19年2月14日（水）13:35より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

（欠席者2名） 鶴岡 武、下中英輝

議題

[1] 常任委員会

① クラブ奉仕委員会（武藤委員長）

ロータリーソングのCD消失の件。青葉台フォーラムで責任を持って対処頂く。

② 国際奉仕委員会（若山委員長）

香港南RCから、現在のところ来日の情報は無い。

[2] 会計（濱田会計担当）

1月分の会計報告。《承認》

臨時理事会

日時：平成19年2月20日（火）

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

1) 2007年度米山奨学生受け入れについて

下記奨学生の受け入れを承認する。

（L）ファンカムセン（F）チャントラン君（男性）、ラオス、東京工業大学、1年間。

2) 2006年度の活動報告書の件

事務員不祥事の顛末を掲載する。《承認》

3) プログラム変更の件

5/16（水）を移動例会とする。《承認》

神奈川県親睦野球大会（本年度ホストクラブ）開催に伴い、開会式の前に例会の点鐘を行い、参加クラブはメイクアップとなる。また、夕方に飯山温泉で懇親会を開

催する。また、5/30 移動夜間例会は通常例会とする。

4) 事務局プリンター入れ替えの件。《承認》

第9回 定例理事会 (3月)

日 時：平成 19 年 3 月 7 日 (水)

場 所：青葉台フォーラム (応接室)

議題

[1] 常任委員会

審議事項なし。

[2] 会計 (濱田会計担当)

2 月分の会計報告。《承認》

コピー機の更新手続き中。

[3] その他

- ① (鶴岡会員) 事務員の不祥事の担当を今後歴代会長・幹事に引き継いで欲しい。《承認》

第10回 定例理事会 (4月)

日時：平成 19 年 4 月 4 日 (水) 13:35 より

場所：青葉台フォーラム (応接室)

議題

[1] 常任理事会

- ① 武藤クラブ奉仕委員長

5月16日の神奈川県RC親睦チャリティ野球大会の件

雨天で中止になった場合、通常例会を行うが、会場 (青葉台フォーラム) が確保できていないので、福聚院 (斎藤会長宅) で移動例会 (点鐘 12 時 30 分) を開催する。また、野球が 23 日に順延された場合、23 日は、通常例会が青葉台フォーラムで開催される。

4月25日の例会

一部印刷物で例会がない記述があったが、通常例会は開催される。場所は 1 階のレストランにて。訂正して、お詫び申し上げる。

[2] 会計 (濱田会計担当)

3 月分の会計報告。《承認》

[3] その他

- ① (斎藤会長) 財団法人米山梅吉記念館からの寄付依頼の件

例会での募金活動で集まった募金を寄付する。《承認》

- ② (斎藤会長) 新入会員の件

先日のお花見でゲストとして例会に出席された材本好史氏が来週 4 月 11 日に再度例会を見学し、入会手続きに入る。皆様のご協力をお願いしたい。

臨時理事会

日時：平成 19 年 4 月 18 日（水） 13：35 より例会場にて

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

- 1) 新入会員承認の件：材本好史氏、職業部分類：司法書士。《承認》

第 11 回 定例理事会（5 月）

日時：平成 19 年 5 月 9 日 13：35 より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

（欠席者）鶴岡会員、下中会員

議題

[1] 常任理事会

- ①武藤クラブ奉仕委員長 名簿訂正依頼 ⇒赤ペンで。
5/16 移動例会への協力依頼

[2] 会計（濱田会計担当）

4 月分会計報告。《承認》

予算残高の報告。40 周年に向けた積立（50 万円）は達成できそうな状況。

[3] その他

- ①（北原幹事）材本新会員の職業分類は、今期中は「ビジネスサービス」とします。

第 12 回 定例理事会（6 月）

日時：平成 19 年 6 月 6 日 13：35 より

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

[1] 常任理事会

審議事項なし。

[2] 会計（濱田会計担当）

5 月分会計報告。《承認》

[3] その他

- ①（齊藤会長）入会員の件 石山 一氏（横浜銀行）《承認》
- ②（齊藤会長）退会者の件 伊藤嘉伸会員、川井啓司会員（6 月 30 日付）《承認》
- ③（齊藤会長）委員会名変更（青少年⇒新世代育成、クラブ奉仕⇒クラブ管理運営）。《承認》
- ④（齊藤会長）規定変更。第 4 週の例会を夜間から昼間に戻す（G 事務所へ届け出）。《承認》

臨時理事会

日時：平成 19 年 6 月 27 日（水） 11:30~12:00、例会場にて。

場所：青葉台フォーラム（応接室）

議題

- 1) 新旧役員・理事顔合わせ、ならびに引継ぎについて

2) 長根次期幹事

親睦活動委員会専用銀行口座開設の件。〈承認〉

事務局の電話回線契約変更の件。〈承認〉

3) 濱田会計

香港南R Cへの10万円送金の件。〈承認〉

(報告) スマイル募金が目標の90万円を達成しました。

4) 齊藤会長、鶴岡前会長

不祥事の中途報告。6/26に2人で緑署に出向き、情報を収集した。

S・A・A 活動報告

委員長	天野 正昭
副 SAA	露木 建造
副 SAA	加藤海士郎

今期の第一目標であった楽しく明るい例会は皆様のご協力のお陰で無事に結果を出せたと思います。一方例会の毎回出席の為の成果や例会の着席の席が固定化しないようななどの目標はあまり結果がでず反省が残りました。それでも会長、幹事また各位委員会、委員長さんのご協力で例会の時間内終了などは無事に出来たのではないかと思います。

S、A、A という立場からクラブを観ていろいろな発見もあった充実した一年でもありましたし、例会の持つ意味も少しは理解できたことに心より感謝いたします。

クラブ奉仕委員会活動報告

委員長	武藤 泰典
副委員長	河淵 雄
委員	脇田 幸一
	藤津 均
	代々木和男
	村松 勇治
	森 一誠
	長根 信康
	濱田 茂
	江田 憲司
	加藤海士郎
	高嶋 淳二

クラブ奉仕委員会の中の各委員会との協力、連携を図り、会長の活動方針に基づきながら、各委員会と理事会とのパイプ役としての役割を行い、各会員が楽しめるクラブ運営を目指して、活動してまいりました。各委員会の皆様のご協力に感謝し、お礼を申し上げます。

当初、計画いたしました活動の、重点項目に関しましては、

1. 各会員のためになる、また、興味をそそるプログラムの編成：

幅広い分野からの卓話者をお呼びして、ためになる楽しいお話を聞くことができました。

2. 家族を含めた会員間の親睦活動の推進：

ご婦人、お子様方も気楽に参加できる楽しい企画を立てていただき、多くの会員とご家族の皆さんに参加していただきました。

3. 同好会活動も視野に入れた、他クラブとの交流、親睦の強化：

5クラブ合同夜間例会、ゴルフ、野球同好会活動、千葉緑ロータリークラブとの交流等、他クラブとの交流、親睦がより一層図られたと思います。

4. 会員増強、新会員の育成：

残念ながらあまり達成することができませんでした。

その他、各委員会が積極的に活動していただき、ありがとうございました。あらためて、お礼を申し上げ、活動報告といたします。

出席委員会活動報告

委員長 村松 勇治
副委員長 齋藤 晃
委員 脇田 幸一

期初の計画に4項目を掲げて参りました。

1、魅力ある例会にして出席率向上につなげる。

（結果）会長、幹事を軸に努力して参りました。結果は例年同様で企業景気も重なったようです。

2、クラブ諸行事、他クラブ交流を含め積極的に参加を促し、真の友情を深める。

（結果）野球、ゴルフ、同好会他、活発に活動し友情は深まり、近隣クラブや友好クラブとの交流も行われました。

3、多忙な会員の為の早い計画（日程・内容）の伝達により参加意識を上げる。

（結果）SAA、及びの親睦の努力もあり、日程等は順調に推移致しました。

4、例会場、食事代等の無駄を省く為、欠席の場合、事前連絡の徹底をお願いする。

（結果）FAX やメールによる連絡が徹底してきました。今後とも無駄の排除にご協力お願い致します。

本年度の確定前出席率は 81.19%、確定後出席率は 86.35%でした。1年間のご協力誠にありがとうございました。

1年間の出席率は別紙の通りです。

出 席 記 録 （平成 18 年 7 月～12 月）

	例会日付	会員数	出席会員数	確定前出席率	メークアップ後 確定出席率	備 考
7 月	5 日	35	22	85%	85%	
	12 日	35	21	81%	81%	
	19 日	35	22	85%	85%	
	26 日	35	18	69%	73%	
	月平均出席率			80%	81%	
8 月	2 日	35	18	69%	69%	
	9 日	35	21	81%	81%	
	16 日	35	休 会			定款 5 条 1 節
	23 日	35	17	65%	69%	
	30 日	35	26	100%	100%	夜間移動例会
	月平均出席率			79%	80%	
9 月	6 日	35	19	79%	79%	
	13 日	35	14	58%	73%	
	20 日	35	19	79%	79%	
	27 日	35	18	75%	75%	
	月平均出席率			73%	77%	
10 月	4 日	35	16	67%	67%	
	11 日	35	24	100%	100%	移動例会(霧が丘中学)
	18 日	35	16	67%	76%	
	25 日	35	24	100%	100%	移動例会(職場見学)
	月平均出席率			83%	86%	
11 月	1 日	35	19	76%	88%	
	8 日	35	19	76%	100%	
	15 日	35	18	72%	84%	
	22 日	35	19	76%	84%	
	29 日	35	25	100%	100%	夜間移動例会
	月平均出席率			80%	91%	
12 月	6 日	35	20	83%	92%	
	13 日	35	21	88%	88%	
	20 日	35	24	100%	100%	クリスマス家族会
	27 日	35	休 会			定款 5 条 1 節
	月平均出席率			80%	93%	

出 席 記 録 （平成 19 年 1 月～6 月）

	例会日付	会員数	出席会員数	確定前出席 率	マークアップ後 確定出席率	備 考
1 月	3 日	35	休 会			定款 5 条 1 節
	10 日	35	20	83%	83%	
	17 日	35	21	88%	88%	
	24 日	35	18	75%	83%	
	31 日	35	24	100%	100%	夜間移動例会
	月平均出席率			86%	88%	
2 月	7 日	35	18	75%	92%	
	14 日	35	15	83%	88%	
	20 日	35	24	100%	100%	5 クラブ合同移動例会
	28 日	35	18	75%	83%	
	月平均出席率			78%	91%	
3 月	7 日	35	19	76%	76%	
	14 日	35	15	60%	73%	
	21 日	35	休 会			春分の日
	28 日	35	25	100%	100%	夜間移動例会
	月平均出席率			79%	83%	
4 月	4 日	35	19	79%	88%	
	11 日	35	18	75%	100%	
	18 日	35	22	92%	96%	
	25 日	35	17	71%	88%	
	月平均出席率			79%	93%	
5 月	2 日	35	休 会			憲法記念日
	9 日	35	19	79%	83%	
	16 日	35	24	100%	100%	移動例会(野球大会)
	23 日	35	19	79%	79%	
	30 日	35	17	71%	79%	
	月平均出席率			82%	85%	
6 月	6 日	35	20	83%	83%	
	13 日	35	16	67%	83%	
	20 日	35	24	100%	100%	
	27 日	35	21	88%	88%	
	月平均出席率			84%	88%	
	年間平均			81.19%	86.35%	

職業分類委員会活動報告

委員長 脇田 幸一

副委員長 岡本 健

材本 好史新会員が5月に入会されたので、司法書士、行政書士の資格をもたれているのであるが、「ビジネスサービス」に分類した。

親睦活動委員会活動報告

委員長 長根 信康

副委員長 大地 哲郎

委員 露木 健造

田中 孝

加藤海士郎

三浦 保

高嶋 淳二

川井 啓二

今年度の親睦活動については、齊藤会長・北原幹事の御協力なくては成り立ちませんでした。年頭に掲げた目標として「会員だけではなく家族の参加も多く求めて、会員間だけではなく家族を含めた交流を深められる場を設ける。」という点については、会員の皆様の御協力により、なんとか達成できたのではないかと考えていますが、参加される会員及び会員御家族が固定化されてきているように感じました。

普段は夜間移動例会に参加されない会員、家族会に参加されない御家族の参加を増やすことが出来なかったことは反省しております。また、ゲスト・ビジターの対応についても、もう少し心配りが出来れば良かったと思います。

ただ、今年度は、入会候補者の方も多数参加していただき、実際にロータリーを肌で感じていただき、入会に結びついた事例があったことは大変喜ばしいことでした。

1年間の皆様の御協力に感謝いたします。

以下、今年度の活動実績を記載いたします。

家族会

- ・ クリスマス家族会

平成18年12月20日(水) 新横浜プリンスホテル 3F「ノクターン」
会員:24名、家族:16名

- ・ 春の家族会

平成19年 3月28日(水) 「福聚院(齊藤会長宅)」花見パーティー
会員:23名、家族:6名、ゲスト2名

懇親会

- ・ 期末懇親会

平成19年 6月21日(木) 湯本温泉「ホテル河鹿荘」1泊
会員:21名

夜間移動例会

- ・ 平成18年 8月30日(水) たまプラーザ「レストラン オージュ」

会員:23名、家族:9名

- ・ 平成18年11月29日(水) 新横浜国際ホテル「レストラン オーク」

会員:22名、家族:11名、ビジター:1名

- ・ 平成19年 1月31日(水) 「Chanko Dining 若」横浜 馬車道店

会員:21名、家族:4名、ゲスト:1名

- ・ 平成19年 5月16日(水) 神奈川県RC野球連盟親睦野球大会 飯山温泉「元湯旅館」

会員:19名

齊藤二郎ガバナー、片岡登美夫地区幹事、

露木雄二ガバナー補佐、名取邦亨次年度ガバナー補佐

親睦ゴルフコンペ

- ・ 第1回・平成18年 9月28日(木) 厚木国際CC・東コース 17名

- ・ 第2回・平成18年12月 7日(木) レイクウッドGC 14名

- ・ 第3回・平成19年 4月26日(木) [千葉緑合同；千葉緑主催]

東急700クラブ 14名

- ・ 第4回・平成19年 6月21日(木) 大箱根CC 15名

- ・ 緑区チャリティゴルフコンペ

平成18年 7月27日(木) 会員個別参加

- ・ 4クラブ合同ゴルフコンペ

平成18年11月16日(木) 相模原GC 3名

野球同好会

- ・ 千葉緑RC親睦野球定期戦
平成19年11月19日(日) 神奈川県立相模原球場、懇親会「米宗」
- ・ 神奈川県RC野球連盟神奈川県大会
平成19年 5月16日(水) 横浜緑RC主管 富士通厚木総合グラウンド、元湯旅館他
- ・ 全国RC野球連盟第25回全国ロータリークラブ野球大会
平成19年 6月 2日(土) 前夜祭・「ノボテル甲子園」
平成19年 6月 3日(日) 阪神甲子園球場 対戦相手:松永RC(広島)

その他親睦活動

- ・ 5クラブ合同例会
平成19年 2月20日(横浜たまRC主催) 新横浜国際ホテル

雑誌委員会活動報告

委員長 藤津 均
副委員長 森 一誠
委員 土志田 猛

「ロータリーの友」を、多少は紹介できた。しかし全体的には当初の目的は、達成できなかったが、現実であろう。

また、国際ロータリーの機関誌である「ザ・ロータリアン誌」の紹介も言葉の壁があり十分な読みこなしができなかった。

会報委員会報告

委員長 高嶋 淳二
副委員長 若山 誉
委員 下中 英輝

“IT導入による効率的な会報発行活動”を重点項目として委員一同精力的に会報作成に当たってきたことについて委員長として嬉しく思います。

会員の皆様には各種情報のPCデータでの提供を御願ひするばかりの一年ではありました。又、結果として全ての会報発行活動がIT化されたわけではありませんが、確実にその石末となる活動が出来たことと思います。

若山副委員長、下中委員には多大なご協力を頂戴したことに感謝申し上げます。

最後に1年間の各会員諸氏の会報委員会へのご指導とご支援に対し深く感謝申し上げます。

会員選考委員会活動報告

委員長 代々木和男
副委員長 山下 栄蔵
委員 森 一誠

年度始め各委員より委員会活動についての意見書を戴きました。

万全を期しましたが厳しい社会、経済情勢のもと実績は実質新会員一名でした。

会員増強委員会活動報告

委員長 森 一誠
副委員長 藤津 均
委員 加藤 喜夫
鶴岡 武

今年度の実績は、最終的には増減はありませんでしたが、何か不可解な気持ちです。会員を増強するには、まず出席を出来る環境の人を人選しなければなりません。会員の質の向上が、第一に優先すべきでありますが、昨今は質より量の時代に変更している気がします。出席率が50%で良いとなり、会費を納入すれば良いと言う傾向に有ります。増強が安易になりロータリークラブの質が低下する危惧があります。私は容認出来ません。我々の入会した時代は出席率100%が当たり前です。安易な会員増強は考え直す必要があると考えます。

プログラム委員会報告書

委員長 加藤海士郎
副委員長 濱田 茂
委員 若山 誉

“超我の奉仕”をモットーとし卓越し且つ充実した内容構成を追求した結果、プログラム委員会3名の担当者のチームワークとして感銘する卓話内容でのプログラムを作成できた事は委員長として嬉しく思います。他ロータリークラブの方々からのご理解とご承諾を得て卓話を快く受入れて頂きました。12名の同胞ロータリアンの卓話受諾に対し心から感謝申し上げる次第であります。また濱田副委員長、若山委員両名のプログラム委員会就任中のご努力に対し合わせて感謝申し上げます。

- 計画項目に対し、感想と反省点を下記致します。

- (1) プログラム企画立案に対し各会員からの参考意見を頂きながら企画立案がスムーズに対応でき、また各委員へのお願いに対しご意見や資料の提供を受けられたことに感謝いたします。ロータリアンとしての精神と責任の高さを感じました。
- (2) 地域社会発展と奉仕活動に繋がる企画立案に関しては、各奉仕委員会委員諸氏がロータリークラブの本質を追及された上での活躍が素晴らしく、企画立案へのご協力が得られ、意義ある奉仕活動がなされた事と確信しております。地域社会発展に関してましては、今後地域における積極的な奉仕活動を通じて発展を期待しております。
- (3) 社会奉仕活動の一環として社会福祉への貢献としてチャリティーショーを企画立案しましたが、色々な制約が存在し又費用対効果を検討した結果、企画内容を再検討する必要があると判断し新年度での開催を期待する事と致しました。社会福祉への貢献は重要な活動であるので継続検討すべき課題と思います。
- (4) 卓話内容に関しましては同胞ロータリアン各位へお願いし、多岐に渡ります内容で卓話を頂いた結果、我々にとって士気高揚と知識向上が果され、誠に意義ある企画立案が完成したと確信しております。ロータリアン卓話者各位の豊富な知識と勤勉的姿勢は素晴らしく、新年度においても是非とも継続して頂きたいとお願いしたい。
- (5) 地域内団体代表による卓話として緑警察署小松署長様にお願いし、犯罪の現状を詳しく知ることが出来たことは大変有意義であり、地域情報入手の必要性を強く感じました。新年度におきましても地域動向を正しく認識することが大切と思います。
- (6) 我がロータリークラブメンバーの融和と親交は年次行事を通じて向上されたと思われます。またロータリーに対する共通認識としてはパスト会長諸氏や諸先輩方からの ご教示、ご意見、アドバイスなどによって出席率向上と会員増強に対する重要性を 認識し、更には社会奉仕に対する活動指標設定の重要性を認識向上が図られたと確信いたします。

最後に 1 年間の各会員諸氏のプログラム委員会へのご指導とご支援に対し深く感謝申し上げます。

2006年～2007年度プログラム表（上期 7月～12月）

平成18年6月30日

2006	7月	8月	9月	10月	11月	12月
月間	贈字事 向上月間	会員増強 拡大月間	新世代月間	職業奉仕月間 米山月間	ロータリー財団月間 世界インターアクト月間	家族月間
第一週	5日 会長/幹事新任挨拶 会長：斉藤 清紀 幹事：北原 弘文 新事務局員挨拶 谷口 和加子 (第1回理事会)	2日 クラブフォーラム “会員増強について” 会員増強委員長 森 一誠 (第2回理事会)	6日 クラブフォーラム “出席について” (出席委員長) 村松 勇治 (第3回理事会)	4日 クラブフォーラム “青少年奉仕活動 について” 青少年奉仕委員長 河原 裕典 (第4回理事会)	1日 クラブフォーラム “ロータリー財団について” ロータリー財団委員長 加藤 喜夫 地区R財団人道的補助 金 委員長 奥原 草男様 川崎稲生RC	6日 クラブフォーラム “社会奉仕状況報告” 社会奉仕委員長 露木 健造 (クラブ年次総会) (第6回理事会)
	12日 新年度活動計画発表 (クラブ奉仕委員長) 武藤 泰典 (職業奉仕委員長) 下中 英輝 (社会奉仕委員長) 露木 健造 (国際奉仕委員長) 米山 義典	9日 卓話 斉藤 二郎ガバナー 公式訪問	13日 卓話 緑警察署長 小松 義次	11日 卓話 “米山について” 米山奨学委員長 遠藤 一典 横浜港北RC 米山奨学金増進委員 梅原 秀一郎様	8日 卓話 “職業奉仕活動について” 職業奉仕委員長 下中 英輝	13日 卓話 “ぼけを防ぐ” 川崎北RC 柳澤 信夫様
	19日 新年度活動計画発表 (S. A. A. 委員長) 天野 正昭 (会計) 浜田 茂	16日(休) 夏期休暇	20日 卓話 (新会員イニシエー ション) 川井 啓司	18日 卓話 “国際奉仕状況報告” 国際奉仕委員長 若山 誉	15日 卓話 “インド人の若者と 日本人フリーターの 両方につきあって” 横浜あざみRC 福岡 貴志代様	20日 移動例会 クリスマス家族会 新横浜プリンスホテ ル 3F “ノクターン”
第三週	26日 クラブアッセンブリー ガバナー補佐来訪 露木様	23日 卓話 “ITについて” IT委員長 濱田 茂 横浜本牧RC 清國一利氏 IT対応について	27日 クラブフォーラム “会員選考について” 会員選考委員長 代々木 和男	25日 見学会 “職場見学” 職業奉仕委員会主催 “レストラン タイク-ン”	22日 クラブフォーラム “運勢について” 川崎マリーンRC ガバナー補佐 高橋 征男様	27日 年末休暇
		30日 夜間移動例会			29日 夜間移動例会	
第四週		たまブラザ フランレストラン “桜樹”			新横浜国際ホテル 14F レストラン「オーク」 18:30	
第五週	①拡大増強ゼミ 及び 退会防止ゼミ 7/11	①米山カンセラ研修会 8/7 ②G公式訪問 8/9 ③クラブ新世代育成 委員長会議 8/22 ④米山奨学委員長会議 8/24	①R財団ゼミ 9/14 ②職業委員長会議 9/2	①国際奉仕委員長会議 10/13	①入会3年未満のロータリア ン ②雑誌委員長会議 11/10 ③クラブ奉仕委員長会議 ④社会奉仕委員長会議 11/21	
	③R情報/広報ゼミ 7/1 ③IT推進委員長会議 6/31					
地区行事	①G補佐来訪 7/26 ②ゴルフ/野球 同好会総会 ③緑区チャリティゴルフ 7/27	①ガバナー公式訪問 7/26	①クラブゴルフ 9/28 厚木国際カントリークラ	①緑区民祭 (2)10/25職場見学 レストラン タイク-ン17: 30	①次年度理事役員指名 ②緑RC親睦野球定期戦 及び懇親会 11/19 相模原球状、米宗(和食)	①クリスマス家族会 ②クラブゴルフ
クラブ行事・その他						

2006年～2007年度プログラム表（下期 1月～6月）

平成19年4月4日

2007	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	ロータリー 理解推進月間	世界理解月間	世界ロータリー アクト週間	ロータリー 雑誌月間	国際大会	ロータリー 親睦活動月間
	3日 年始休日	7日 卓話	7日 クラブフォーラム	4日 クラブフォーラム	2日 休会	6日 クラブ協議会
第一週	／	"ピカソの造形と ゴッホの色彩" 洋画家粕谷知秀様 (第8回理事会)	"環境保全について" 環境保全委員長 田中 孝 デュフラインランド ジャパン(株) 本田監査員 "企業と環境問題" (第9回理事会)	"雑誌月間について" 雑誌委員長 藤津 均 (第10回理事会)	／ (定款5条1節適用)	"年次計画について" 会長エレクト 大地 哲郎 (第12回理事会) 次年度合同理事会
第二週	10日 会長/幹事年賀挨拶 会長:齊藤 清紀 幹事:北原 弘文 (第7回理事会)	14日 クラブフォーラム "九州島出張報告" 齊藤会長、武藤会 員	14日 卓話 "神奈川県政動向" 神奈川県議員 石川 輝久会員	11日 卓話 "税金対策について" 横浜あざみRC 杉本 ちよ子様	9日 卓話 "生妻事件と薩英戦 争" 横浜鶴見西RC 浅海 武夫様 (第11回理事会)	13日 1年を省みて (四大事任委員報告) 武藤クラブ奉仕委員長 下中睦泰奉仕委員長 露木社会奉仕委員長 若山国際奉仕委員長 次年度ガバナー補佐 名取邦亨様公式訪問
第三週	17日 卓話 "日本経済状況 について" 川崎中央RC 増山 雅久様	21日 移動例会 2月20日 5クラブ合同例会出席 の為21日水曜日を 20日に変更	21日 春分の日休日 ／	18日 卓話 "環境保全" "メダカについて" 横浜旭RC 太田勝典様	16日 移動例会 ロータリークラブ 神奈川県野球大会 厚木富士通グランド (ホスト-横浜緑RC) 親睦会:「元湯旅館」	20日 期末懇親会 ゴルフ: 6/21 懇親会: 6/21(1泊)
第四週	24日 卓話 "お酒のはなし" 横浜鶴見西RC 平川 明博様	28日 卓話 "捕鯨の話" 横浜RC 箕田敏彦様	28日 夜間移動例会 "夜桜を楽しむ 仲間達" 「福聚院」 都筑区池部町2296 18:30点鐘	25日 通常例会 (場所) 青葉台フォーラム 一階レストラン	23日 フォーラム 神奈川県RC 野球大会と 親睦会の報告 長根親睦委員長	27日 会長/幹事期末挨拶 会長:齊藤 清紀 幹事:北原 弘文
第五週	31日 夜間移動例会 "ChankoDining若" 横浜 馬車道店				30日 通常例会(卓話) "税金対策につ いて" 第2回 横浜あざみRC 杉本 ちよ子様	
地区行事		①IM Meeting (2/10) (第4・第5グループ) 12:00 (パシフィコ横浜) 懇親会(インターコンチネ ンタルホテル) ②RI創立記念日(2/23)	①野球大会理事会開 催 3/7 (厚木) ②会長エレクト研修会 3/16 ③地区ゴルフ大会 よみうりG.C. 3/26	①地区大会 4/13～14 神奈川県民ホール	5/16雨天延期(通常例 会) 5/23は5/16の野球大会 中止の場合予備日として 5月30日 夜間例会を 通常例会に変更	①国際大会
クラブ行事・其 の他		①第3回5クラブ 合同例会 (2/20) 6:30 PM 新横浜国際ホテル ②クラブ創立記念日 (2/28)		②千葉緑RC合同例会 "親睦ゴルフ大会" 東急ヤブハンドレット ②4/25次年度委員長会 議 於:ホテルパストラル (18:30)		①期末懇親会 ②クラブゴルフ ③甲子園球場野球大会 18:00～19:30 対戦相手:広島松永RC

ロータリー情報委員会活動報告

委員長 河淵 雄
副委員長 石川 輝久
委員 山下 栄蔵

年度の初めに、地区主催の R 情報・広報のゼミが開催され、出席致しました（h18、7,18）
席上、下記の大目標が示されました。

- ① クラブ会員に対する一層の R 理解推進
- ② 特徴あるクラブを目指し、魅力あるクラブ
- ③ 地域社会への広報活動に気を配る

例年、地区の委員会はいいて R 情報・広報が対で開催されますが、裏反せば活動テーマが共通する部分があると思われます、近年 CLP の実施を促されている中、当面は委員長兼任を行う事により多少なりとも組織の簡素化が計られると思っております。

首期に於いて、2 年未満の会員を中心に炉辺会合を実施しようと計画して居りましたが、実現出来ませんでした、慎んでお詫び申し上げます。

広報委員会活動報告

委員長 江田 憲司
副委員長 天野 正昭
委員 村松 勇治

地域の人々に一人でも多く我が横浜緑ロータリークラブの活動状況を分かってもらえるように地元のメディアなどを通じて広報活動を行った。

- ・ 地区主催広報セミナー参加（2006.7.18）
- ・ 緑区民祭り（こども動物園（2006.10.22））での広報活動
- ・ 留学生スピーチ大会のタウンニュース掲載
- ・ タウンニュース新年号への掲載

クラブ I T 推進委員会報告書

委員長 濱田 茂
副委員長 長根 信康

当クラブでは、他クラブに比べて I T の利用は盛んで、即ちメールでの連絡交換、情報発信は日

常的に行われております。クラブのホームページについては、頻繁に更新作業を行う事が出来なかった事は反省しております。

職業奉仕委員会

委員長 下中 英輝
副委員長 伊藤 嘉伸
委員 餅田 実
石川 輝久

ロータリーの目的を、職業奉仕の推進に求め、職業を通して社会に奉仕する。

ロータリアンはこの認識をしっかり持っている人たちの組織である、ということを改めて確認してもらうことを今年の目標に掲げました。

職場訪問では、新山下町にあるオリエンタルシーフードレストラン『タイクーン』を見学しました。ロータリーの会員でいる限り職業奉仕は、ついて回ります。自分の職業を倫理的にも、道徳的にも立派なものにしていくために、奉仕の理想を勉強、実践し社会に広めていく、ロータリーの実存意義はここにあるということです。

この1年でこのことを少しでも学べたでしょうか。皆様のご協力に感謝いたします。

社会奉仕委員会活動報告

委員長 露木 健造
副委員長 河原 裕典
委員 田中 孝
三浦 保

2006年度の活動報告を申し上げます、インターアクト委員会においては昨年度同様緑区四季の森公園で緑区民際において子供動物園の開催を桐蔭学園のインターアクト学生と共に活動し、子供達に小動物を介して命の暖かさを届けることができました。青少年委員会も昨年度と同じに青山スクールと霧が丘中学の青少年国際交流等の開催をしました。又、環境保全委員会は横浜大気・土壌改良改善組合主催、(よこはま環境キッズ育成セミナー環境実験教室 in 桜台公園)のサポート等を地区自治会焼き芋大会に合わせて開催し、多くの子供達が環境について学びました。各委員会の活動に際して、多くの会員の皆様にご参加頂き盛大に開催出来ました事感謝申し上げます、ありがとうございました。

環境保全委員会活動報告

委員長 田中 孝
副委員長 餅田 実
委員 川井 啓司

今期は、企業の立場からの環境保全問題として、デュフラインランドジャパン（株）の本田裕史氏と東泉美智夫氏に、企業の社会的責任(CRS:Corporate Social Responsibility)の話をして頂きました。企業は社会の一員として環境に配慮して企業活動を進めねばならないこと、技術の進歩を図りながら自然環境を保護することは決して不可能ではないこと、そのための規約として国際規格 ISO 14001（環境マネジメントシステム）があること、等々の説明を頂きました。企業経営における CRS の大切さを十分に学びました。

今期は当委員会の初めての実践活動として、横浜大気土壌改善共同組合との共催で、「よこはま環境キッズ育成セミナー2006 環境実験教室 IN 桜台公園」を開催しました。

火力発電に使用された石炭の燃殻を処理した多孔質粉末を水で練り固めて脱臭剤を作る実験を小学生に指導しました。作った脱臭剤は各自持ち帰り、冷蔵庫や下駄箱の脱臭に使い、その効力を実感したと思います。土壌改善共同組合では、この物質を水の浄化に使う実験も行われています。この実験教室に参加した多くの小学生や父兄は、実験や説明を通じて、環境保全の一端を学んだことと思います。

青少年奉仕委員会活動報告

委員長 河原 裕典
副委員長 田中 孝
委員 森 宏

今年度から 2590 地区では青少年奉仕委員会が新世代育成委員会と名称が変わりました。次世代の主役である青少年に対して健全な育成を目指してインターアクト委員会と協力して活動をいたしました。

青山インターナショナルの学生さんと霧が丘中学校の生徒さんとの「外国人の日本語スピーチ大会」を行いました。又、桐蔭学園の皆様と共に緑区民祭りでの子供動物園に参加し、青少年との触れ合いを楽しみました。

会員皆様のご指導、ご協力を感謝いたします。

インターアクト委員会活動報告

委員長 三浦 保
副委員長 伊藤 嘉伸
委員 濱田 茂

インターアクトは14歳～18歳の青少年のための奉仕クラブです。奉仕の心を持ち、国際社会の相互理解に基づいて世界の人々と友好関係を築き、将来、社会の有用な市民になることを目的とし、学校、地域社会への奉仕、国際理解の推進、親睦の3つを大きな柱として活動しております。本年度の活動報告をいたします。

- ・ 桐蔭学園中等教育学校インターアクトクラブ（提唱：新横浜RC）発会式（2006.9.15）参加。
- ・ 桐蔭学園の大学生、高校生と、緑区民祭り〈こども動物園（2006.10.22）〉でのボランティア活動。
- ・ インターアクト年次大会（2007.5.12）参加。

皆様のご協力、誠にありがとうございました。

国際奉仕委員会 活動報告

委員長 若山 誉
副委員長 加藤善夫
委員 遠藤一典
餅田 実

本年度の活動について報告させていただきます。姉妹クラブの香港南ロータリークラブへの訪問をして中国のレプラ村への支援金を直接お渡しすることを計画しておりましたが、諸事情によりできませんでした。支援金の送金だけになってしまい、香港南ロータリークラブとの関係の強化にいたらなかったことはとても残念に思っております。

一年を通じて関係委員会並びに会員の皆様のご協力いただき大変感謝しております。

ロータリー財団委員会活動報告

委員長 加藤 喜夫
副委員長 鶴岡 武
委員 山下 栄蔵

本年度も皆様のご協力により、目標金額のご寄付を頂きました。ありがとう御座いました。
この寄付金は、3年後の財団の各プログラム（教育的プログラム、人道的補助金プログラム、ボ

リオ・プラス・プログラム）に使われる事になります。
また、ベネファクターとして鶴岡会員、北原会員が表彰されました。
皆様のご協力に心から感謝いたします。

米山奨学委員会活動報告

委員長	遠藤	一典
副委員長	斉藤	晃
委員	森	宏

下記内容の事業を行う。

1. 普通寄付金（5,000 円）特別寄付金（20,000 円）の目標達成
2. 奨学金の支給
3. 国内外での学友会活動
4. ロータリアンと奨学生との交流事業を支援する。
5. 米山奨学会に関する情報の提出

標記の各事業に対して委員会として取組み、普通寄付金、特別寄付金、奨学生への奨学金の支給の目標は達成しました。

学友会活動、奨学生との交流事業も担当会員により行われました。

米山奨学会に関する情報の提供は不十分でした。

ポリオプラス委員会活動報告

委員長	餅田	実
副委員長	脇田	幸一
委員	江田	憲司

RI のポリオプラス計画は、ポリオ撲滅のため。ポリオワクチンを供給するための募金活動や奉仕活動を行っていることに対応し、当クラブにおいても前年に引き続き募金活動等、支援活動を実施してきました。因に世界で 1985 年に 1 日 1000 例のポリオ発症が現在では 1 年で 2000 例の発症までに減ってきているとのことでもあります。委員会活動への会員各位のご協力、ご支援に心より感謝します。

2006－07年度決算表

(平成18年7月～平成19年6月)

会 計 濱 田 茂
副会計 武 藤 泰典

I. 一般会計

[収 入 の 部]

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
年 会 費	10,500,000	10,200,000	▲ 300,000	
中 途 入 会 者 年 会 費	600,000	50,000	▲ 550,000	材本会員
入 会 金	400,000	100,000	▲ 300,000	材本会員
ビ ジ タ ー 登 録 料	50,000	68,000	18,000	
雑 収 入	50,000	165,635	115,635	
		570,900		
前 期 繰 越 金	0	0	0	
収 入 合 計	11,600,000	11,154,535	▲ 445,465	

[支 出 の 部]

科 目		予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
本 部 関 係	人 頭 分 担 金	192,500	191,421	▲ 1,079	
	地 区 分 担 金	910,000	927,500	17,500	
	地 区 大 会 分 担 金	140,000	140,000	0	
	地 区 大 会 登 録 料	525,000	376,000	▲ 149,000	
	I ・ M	350,000	204,000	▲ 146,000	
	地 区 協 議 会	240,000	140,000	▲ 100,000	
	米 山 奨 学 金	175,000	172,500	▲ 2,500	
小	計	2,532,500	2,151,421	▲ 381,079	
総 務 関 係	例 会 費	2,800,000	2,799,143	▲ 857	
	記 念 品 費	280,000	211,800	▲ 68,200	
	通 信 費	200,000	221,833	21,833	
	事 務 用 品 費	150,000	87,498	▲ 62,502	
	印 刷 費	400,000	197,400	▲ 202,600	
	リ ー ス 費 用	220,000	238,012	18,012	
	事 務 委 託 費	1,960,000	2,030,703	70,703	
	備 品 費	50,000	0	▲ 50,000	
	交 際 費	200,000	123,231	▲ 76,769	
	雑 誌 文 献 費	152,000	161,647	9,647	
	慶 弔 費	100,000	125,750	25,750	
	事 務 局 地 代 家 賃	720,000	720,000	0	60,000×12ヶ月
	保 守 ・ 修 繕 費	10,000	0	▲ 10,000	
	特 別 積 立 金	600,000	0	▲ 600,000	
小	計	7,842,000	6,917,017	▲ 924,983	
委 員 会 関 係	ク ラ ブ 管 理 運 営	1,085,000	608,600	▲ 476,400	
	出 席	(5,000)		(0)	
	職 業 分 類	(5,000)		(0)	
	親 睦	(500,000)	(160,414)	(0)	
	雑 誌	(5,000)		(0)	
	会 員 報	(300,000)	(273,578)	(0)	
	会 員 選 考	(5,000)		(0)	
	会 員 増 強	(5,000)		(0)	
	プ ロ グ ラ ム	(50,000)	(69,608)	(0)	
	R 情 報	(5,000)		(0)	
	S A A	(5,000)		(0)	
	広 報	(50,000)	(105,000)	(0)	
	ク ラ ブ I T 推 進	(50,000)		(0)	
	予 備 費	(100,000)		(0)	
小	計	1,085,000	608,600	▲ 476,400	
予 備 費		140,500	0	▲ 140,500	
支 出 合 計		11,600,000	9,677,038	▲ 1,922,962	
次 期 繰 越 金		0	1,477,497	1,477,497	

記念品(スマイル)

会 員 誕 生 日
配 偶 者 誕 生 日

3,000 円以上
5,000 円以上

スマイル合計 一人 8,000 円以上

Ⅱ. 特別会計(奉仕の部)

[収 入 の 部]

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
ス マ イ ル	900,000	1,053,000	153,000	野球部スマイル含む10万円
前 期 繰 越 金	0	374	374	
収 入 合 計	900,000	1,053,374	153,374	

[支 出 の 部]

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
奉 仕 関 係	職 業 奉 仕	100,000	0	▲ 100,000
	社 会 奉 仕	400,000	798,380	398,380
	社 会 奉 仕	(250,000)	(0)	(0)
	環 境 保 全	(20,000)	(300,000)	(0)
	新 世 代 育 成	(80,000)	(441,440)	(0)
	イ ン ター ア ク ト	(50,000)	(56,940)	(0)
	国 際 奉 仕	290,000	0	▲ 290,000
	国 際 奉 仕	(200,000)		(0)
	ロ ー タ リー 財 団	(10,000)		(0)
	米 山 奨 学	(80,000)		(0)
	(ポ リ オ プ ラ ス)	(0)		(0)
	小 計	790,000	798,380	8,380
	予 備 費	110,000	0	▲ 110,000
支 出 合 計		900,000	798,380	▲ 101,620
次 期 繰 越 金		0	254,994	254,994

Ⅲ. 特別会計(奨学生の部)

[収 入 の 部]

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
米 山 奨 学 生 助 成 金	1,680,000	280,000	▲ 1,400,000	毎月140,000×12ヶ月
青 少 年 交 換 留 学 生 助 成 金	0	0	0	
前 期 繰 越 金	0	1,000	1,000	
収 入 合 計	1,680,000	281,000	▲ 1,399,000	

[支 出 の 部]

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
米 山 奨 学 生 授 業 料	1,680,000	140,000	▲ 1,540,000	毎月140,000×12ヶ月
青 少 年 交 換 留 学 生 授 業 料 他	0	0	0	
予 備 費	0	0	0	
支 出 合 計	1,680,000	140,000	▲ 1,540,000	
次 期 繰 越 金	0	141,000	141,000	

科 目	期 首 残 高	期 末 残 高	(内 未 払 金)	備 考
現 金 ・ 預 金	現 金	0	0	(0)
	一 般 会 計 通 帳	3,844,911	523,029	(0)
	ス マ イ ル 用 通 帳	374	1,127,554	(0)
	預 り 金 用 通 帳	128,461	81,880	(0)
	米 山 奨 学 用 通 帳	1,000	141,028	(0)
	ク ラ ブ 奉 仕 用 通 帳	0	0	(0)
	国 際 青 少 年 用 通 帳	0	0	(0)
	イ ン ター ア ク ト 用 通 帳	0	0	(0)
	I M 実 行 用 通 帳	0	0	(0)
	小 計	3,974,746	1,873,491	0

前 期 繰 越 金 合 計	1,374
次 期 繰 越 金 合 計	1,873,491

2007～2008年度 決算集計表

(平成18年7月～平成19年6月)

会 計 濱 田 茂
副会計 武 藤 泰 典

	収 入			支 出		
	科 目	予 算 額	実 行 額	科 目	予 算 額	実 行 額
一 般 会 計	年 会 費	10,500,000	10,200,000	本 部 関 係	2,532,500	2,151,421
	中途入会者年会費	600,000	50,000	総 務 関 係	7,842,000	6,917,017
	入 会 金	400,000	100,000	委 員 会 関 係	1,085,000	608,600
	ビジター登録料	50,000	68,000			
	雑 収 入	50,000	165,635	予 備 費	140,500	0
	前 期 繰 越 金	0	0	次 期 繰 越 金	0	1,477,497
	計	11,600,000	10,583,635	計	11,600,000	11,154,535
特 別 会 計 (奉仕の部)	科 目	予 算 額	実 行 額	科 目	予 算 額	実 行 額
	ス マ イ ル	900,000	1,053,000	奉 仕 関 係	790,000	798,380
					0	0
	前 期 繰 越 金	0	374	予 備 費	110,000	0
	計	900,000	1,053,374	次 期 繰 越 金	0	254,994
特 別 会 計 (奨学生の部)	科 目	予 算 額	実 行 額	科 目	予 算 額	実 行 額
	米山奨学生助成金	1,680,000	280,000	米山奨学生授業料	1,680,000	140,000
	青少年交換留学生助成金	0	0	青少年交換留学生授業料他	0	0
				予 備 費	0	0
	前 期 繰 越 金	0	1,000	次 期 繰 越 金	0	141,000
	計	1,680,000	281,000	計	1,680,000	281,000
	総 合 計	14,180,000	11,918,009	総 合 計	14,180,000	12,488,909

次期繰越金合計 0 1,873,491

預り金内訳	使 途	金 額
	米 山 奨 学 金 特 別 寄 付	20,000
	ロータリー財団(\$120)	14,400
	アフガニスタン寄付	1,000
	米 山 奨 学 金 普 通 寄 付	2,500
	計	37,900

横浜緑ロータリークラブ組織表（敬称略）

2006 - 2007 年度(平成 18 - 19 年度)

1. 理事

*武藤 泰典 *下中 英輝 *露木 健造 *若山 誉

2. 役員

会長 齊藤 清紀 副会長（会計監査） 大地 哲郎（会長エレクト）

副会長（会計監査） 鶴岡 武

幹事 北原 弘文 副幹事 河原 裕典

SAA 天野 正昭 副 SAA 露木 健造 副 SAA 加藤海士郎

会計 濱田 茂 副会計 武藤 泰典

3. 委員会 [◎印：委員長 ○印：副委員長 ・印：委員]

A. クラブ奉仕委員会(担当理事) ◎武藤 泰典 ○河淵 雄 ・脇田 幸一 ・藤津 均

・代々木和男 ・村松 勇治 ・森 一誠 ・長根 信康

・濱田 茂 ・江田 憲司 ・加藤海士郎 ・高嶋 淳二

1.出席委員会 ◎村松 勇治 ○斉藤 晃 ・脇田 幸一

2.職業分類委員会 ◎脇田 幸一 ○岡本 健 ・鶴川 昇

3.親睦活動委員会 ◎長根 信康 ○大地 哲郎 ・露木 建造 ・田中 孝

・加藤海士郎 ・三浦 保 ・高嶋 淳二 ・川井 啓司

4.雑誌委員会 ◎藤津 均 ○森 一誠 ・土志田 猛

5.会報委員会 ◎高嶋 淳二 ○若山 誉 ・下中 英輝

6.会員選考委員会 ◎代々木和男 ○山下 栄蔵 ・森 一誠

7.会員増強委員会 ◎森 一誠 ○藤津 均 ・加藤 喜夫 ・鶴岡 武

8.プログラム委員会 ◎加藤海士郎 ○濱田 茂 ・若山 誉

9.ロータリー情報委員会 ◎河淵 雄 ○石川 輝久 ・山下 栄蔵

10.広報委員会 ◎江田 憲司 ○天野 正昭 ・村松 勇治

11.クラブIT推進委員会 ◎濱田 茂 ○長根 信康 ・加藤 喜夫

B. 職業奉仕委員会(担当理事) ◎下中 英輝 ○伊藤 嘉伸 ・餅田 実 ・石川 輝久

C. 社会奉仕委員会(担当理事) ◎露木 健造 ○河原 裕典 ・田中 孝 ・三浦 保

1.環境保全委員会 ◎田中 孝 ○餅田 実 ・川井 啓司

2.青少年奉仕委員会 ◎河原 裕典 ○田中 孝 ・森 宏

3.インターアクト委員会 ◎三浦 保 ○伊藤 嘉伸 ・濱田 茂

D. 国際奉仕委員会(担当理事) ◎若山 誉 ○加藤 喜夫 ・遠藤 一典 ・餅田 実

1.ロータリー財団委員会 ◎加藤 喜夫 ○鶴岡 武 ・山下 栄蔵

2.米山奨学委員会 ◎遠藤 一典 ○斎藤 晃 ・森 宏

3.ポリオプラス委員会 ◎餅田 実 ○脇田 幸一 ・江田 憲司

4. 2590 地区役員・委員

地区諮問委員会 鶴川 昇

地区クラブ奉仕委員会 齊藤 清紀

◇事務局員 谷口和加子 瀬島 文子（臨時事務引継ぎ）

備 品 目 録

品 名	数量	品 名	数量
ロータリーの鐘とハンマー	1	卓上名札	23
国 旗	1	コーヒー・セット	1
クラブ旗	2	R財団寄付率証明書	1
認証状	1	書類棚	3
スマイル・ブック	1	クラブ小旗（さお共）	10
グッド・ウィル・ボックス	1	クラブ印（角）	1
レクチャー・アンプ	1	クラブ会計印	1
テープレコーダー	1	スマイル・レポート入れ	12
レコード・プレーヤー	1	漆谷RCから点鐘台（大邱松林RC）	1
ワイヤレス・マイク	3	＃ 記念楯	1
会員個人別ボックス	2	2点スクリーパンチ	1
バナー掛（各クラブのバナー共）	2	事務用回転椅子	1
バナー立て	13	携帯用ロータリーの鐘とハンマー	2
パネル	19	チャリティーバザー（名入）のぼり	1
カメラ	2	祝 30 周年（名入）のぼり	11
アクリル名札板	1		
FAX・コピー機 ゼロックス機 Docucenter230FSDD	1		
カラーコピー機キャノン機 Color Laser Shot LBP-2360	1		
CDプレーヤー	1		
デスクトップパソコン	1		
緑RC名入 紺たすき	100		
SAA（赤）たすき	3		
緑RC名入 白地のぼり	11		
ボール	10		

充填・未充填職業分類表

印職業コード 分類(参考)	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	動 務	先
計理及び 金融業	(未 設 定)			
広告/ 広報関係	印刷及び広告	書籍販売		
		Book Distributin		
		総合広告代理		
		Advertising Agency		
		印刷		
		Printing		
		看板広告	高嶋 淳二	代表取締役
		Advertisting Service	横浜標識(株)	
農業、漁業、 林業	農林及び園芸	農業		
		Agricuiture		
	畜 産	獣医		
		Veterinary Surgeon		
建築及び エンジニアリング	電気及び通信	電気設備		
		Electric Construction		
		情報通信		
		Information		
	電 子 機 器	電子試験機	河淵 雄	代表取締役
		Electronic Tester	新電子工業(株)	
	建築材料及び 室内装飾	粉体塗装	三浦 保	代表取締役
		Resinate Coat	(株)横浜樹脂コート	
		建築材料	代々木和男	代表取締役
		Building Material	(有)代々木商店	
		家具室内装飾	森 一誠	代表取締役
		Upholstering	(有)宮地	
アート及び デザイン	(未 設 定)			
銀行業 及び管財	金 融	都市銀行		
		City Banking		
		地方銀行	石山 一	支店長
		Local Banking	横浜銀行中山支店	
		信用金庫		
		Credit Banking		
		証券業		
		Securities		
聖職及び その他宗教関係	宗 教	仏教	齊藤 清紀	住職
		Buddhism	(宗)福聚院	
		神道		
		Shintoism		
コンピューター 及び 情報システム	(未 設 定)			

充填・未充填職業分類表

R職業コード 分類(参考)	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	動 務	先
コミュニケーション / ニュース報道関	(未 設 定)			
地域及び 社会サービス	冠 婚 葬 祭 業	葬祭業	下中 英輝	代表取締役
		Mortician	(有)FTS	
建設、修理及び メンテナンス	建 設 業	建設請負業		
		Generai Contracting		
		鉄道建設	森 宏	相談役
		Railroad Cnstruction	森建設(株)	
		設備工事	村松 勇治	代表取締役
		Equipment Construction	(株)ジェス	
		造園業		
		Landscape Service		
		推進工事	長根 信康	代表取締役
		Watersupply & Disposal Construction	(株)ナガネ	
教育	教 育	幼稚園		
		Kindaergarten		
		大学・高校・中学	鶴川 昇	理事長・学長・校長
		University,High School,Junior High School	学校法人 桐蔭学園	
		大学	江田 憲司	教授
		College(Admistration Policy)	桐蔭横浜大学(行政学)	
		私塾		
		Praivate School		
娯楽及び スポーツ	(未 設 定)			
食品産業	食品及び嗜好品	レストラン		
		Resturant		
		菓子店		
		Cake Shop		
		酒店		
		Alcholic Store		
政府	(未 設 定)			
人事関係	(未 設 定)			
保険及び 危機管理	保 険	保険代理業	北原 弘文	ファイナンシャルプランナー
		Insurance Agency	ソニー生命保険(株)	
法律	ビジネスサービス	社会保険労務士	若山 誉	代表
		H. R. Consultant	若山社会保険労務士事務所	
		情報サービス		
		Information Services		

充填・未充填職業分類表

用職業コード 分類(参考)	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	動 務	先
		弁護士		
		Lawyer		
		税理士		
		Tax Service		
		司法書士		
		Judiciary Scribner Service		
		地域工業団体	餅田 実	囑託
		Industrial Service	(社)横浜北工業会	
		ビジネスサービス	材本 好史	所長
		Business Services	ざいもと法律事務所	
管理	(未 設 定)			
製造	機 械 及 び 装 置	送風機製造	武藤 泰典	代表取締役
		Blower Mfg	(株)武藤電機	
		建設機械	山下 栄蔵	代表取締役会長
		Construction Machinery	山下工業(株)	
		機械製造		
		Machine Mfg		
		非鉄金属製錬	鶴岡 武	代表取締役
		Nonferrous Metals Refining	アジア物性材料(株)	
		銃器及び火薬	岡本 健	代表取締役
		Fire Arms	(株)ミロク精機製作所	
		保安機器・錠前	加藤 海士郎	代表取締役社長
		Security Apparatus	日本カバ(株)	
	鉄 及 び 金 属	板金工作		
		Sheet Metal Working		
		金型製造		
		Molds Mfg		
マーケティング 及び販売	衣 料	洋品店		
		Cotton Goods		
		洋服店		
		Clothing		
		呉服店		
		Japanese Cloth Shop		
	日 用 品	スーパー		
		Super Market		
		文房具		
		Stationery		
	自 動 車	自動車販売		
		Aoutomobile Dealers		
		自動車整備	露木 健造	代表取締役
		Aoutomobile Repairing	(株)霧が丘ガレージ	

充填・未充填職業分類表

凡職業コード 分類(参考)	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	動 務	先
医療及び ヘルスケア	医 術	内科医		
		Physician		
		外科医		
		Surgeon		
		小児科医		
		Pediatricist		
		産婦人科医	脇田 幸一	院長
		Obstetrician and Gynecologist	ワキタ産婦人科医院	
		整形外科医		
		Orthopedic Surgeon		
		耳鼻咽喉科医		
		Ear Nose and Throat Doctor		
		眼科医	藤津 均	院長
		Ophtalmologist	フジ眼科・歯科クリニック	
		歯科医	加藤 喜夫	院長
		Dentist	「愛誠」歯科	
	施設及び病院	病院	大地 哲郎	副理事長
		Hospital	横浜新緑総合病院	
		専門病院		
		Specialty Hospital		
		薬局		
		Pharmacy		
軍役	(未 設 定)			
警察など	(未 設 定)			
不動産	不 動 産	不動産業	土志田 猛	代表取締役
		Real Estate Agency	(株)岩本不動産商会	
		不動産賃貸	田中 孝	代表
		Real Estate Renting	亀長	
		ビル賃貸	遠藤 一典	相談役
		Building Renting	(有)藤栄	
		土地賃貸	斎藤 晃	代表取締役
		Proprietary Renting	(株)八廣	
科学、数学 及び技術	(未 設 定)			
サービス産業	衛 生	クリーニング店		
		Cleaning Shop		
	美容及び整形	理容	天野 正昭	代表取締役
		Barber	(有)企画室ゴン	
		美容院		
		Beauty Shop		

充 填 ・ 未 充 填 職 業 分 類 表

RI 職 業 コード 分 類 (参 考)	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	動 務	先
	ホ テ ル 及 ビ 観 光	ホ テ ル	濱 田 茂	代 表 取 締 役
		Hotel	(株)パストラル	
		旅 行 幹 旋 業		
		Tourist Agency		
	保 安 警 備 事 業	警 備 保 障	石 川 輝 久	顧 問
		Security & Guard Service	(株)ジェイ・アメニティサービス	
社 会 科 学	(未 設 定)			
運 輸	運 輸 及 ビ 倉 庫 業	運 送 業		
		Trucking Service		
		倉 庫 業		
		Storage		
		貨 物 自 動 車 輸 送	河 原 裕 典	代 表 取 締 役
		Motor Freight Transportation	(株)横浜ドリームライン	
そ の 他	(未 設 定)			
充 填			35	
未 充 填			43	



The first part of the paper discusses the importance of understanding the local context in which a project is implemented. This includes a thorough analysis of the social, cultural, and economic conditions of the community. It is essential to engage with local stakeholders from the outset to ensure that the project is relevant and sustainable.

The second part of the paper explores the challenges of implementing a project in a resource-poor environment. Limited access to funding, skilled personnel, and infrastructure can significantly hinder progress. Creative solutions and partnerships with local organizations are often necessary to overcome these obstacles.

The third part of the paper focuses on the importance of monitoring and evaluation. Regular assessment of the project's progress and impact is crucial for making adjustments and ensuring that the project remains on track. This involves collecting data, analyzing it, and reporting the findings to all stakeholders.

The fourth part of the paper discusses the role of community participation in the success of a project. Empowering local residents to take ownership of the project and its outcomes is a key factor in ensuring long-term sustainability. This can be achieved through various means, such as training, capacity building, and the formation of local committees.

The fifth part of the paper concludes by emphasizing the need for a holistic approach to project implementation. This means considering all aspects of the project, from the initial planning to the final evaluation, and ensuring that all stakeholders are involved throughout the process.